

## 社外設計（外注設計）についての Q&A

### － よくあるご質問 －

#### 【コストについて】

##### ◇ 設計費の見積は無料ですか？

まず、設計内容や範囲などを打合せさせて頂き、もちろん無料で見積書をお出しします。  
但し、見積時に構想図・計画図などが必要な場合は、見積費用がかかりますのでご了解ください。

##### ◇ 設計費用はどれぐらいかかるものですか？

設計の大半は人件費で占められます。MKSでは原則として見積は、時間計算しています。  
「この内容なら何時間かかるか」ということを基準にお見積します。従って、御社のチャージ（時間当り工賃）や世間相場から考えれば、ほぼ見当がつくのではとも思います。

##### ◇ 社外設計でコスト面でのメリットはありますか？

一人前の設計技術者になるまでには、長い時間と膨大な投資が必要です。しかもいろいろな意味でリスクの多いものです。その点、社外設計なら「その日から、即戦力」となります。

次に、受注変動に対するリスク回避の為のコスト削減があります。受注減の時の余剰雇用は経営を大きく圧迫します。今のように不景気な時は特に「必要な時だけ、必要な戦力」となる社外設計のメリットは大きいはずです。

もし既に十分に教育された設計要員がおり、常時有効に効率よく設計されていると仮定すれば、その経費は社外設計とほぼ同額程度だろうと考えられます（当然の話でしょうが・・・）

##### ◇ コスト面以外でのメリットがありますか？

- 1) 新分野・新製品の開発などを、通常業務に影響を与えずに行えます
  - 2) 受注増減に対するクッションとなります
  - 3) 設計会社内で集中工程も可能なため、余計な人員を割くこと無しに設計時間短縮が図れます
  - 4) 様々な違う分野を経験しているため、新しい視点からの設計ができます。同じ業界内の良く似た機械ばかりでは、ついマンネリになりがちです
  - 5) 技術者養成というリスクの大きな投資から解放されます
  - 6) あれこれ心配しながら工程管理せずとも、必ず納期までに仕上がってきます
  - 7) 自社の貴重な社員を管理業務などのもっと重要なところへ適材適所の配置ができます
- そのほかにも色々あるでしょうが、トータル的に見てそのメリットはかかる費用に比べて計り知れません。設計や開発の手法やものの考え方についても、必ず新しい発見があると思います

##### ◇ デメリットはどうですか？

社外設計での失敗の原因は、設計会社の選択ミスと、打合せの不備ということに尽きます。

「信頼できるかどうか?」「希望する技術水準であるかどうか?」「仕様・内容・納期などを、洩れなくはっきりと指示したか?」「設計思想、範囲、程度を打合せたか?」

以上の点に注意すればデメリットは解消されます。そのために、MKSは長年の経験から、お客様とのコミュニケーションが最も重要と考え、打合せや連絡・報告などを重視しています

## 【設計内容について】

### ◇ どういう分野の設計が可能ですか？

MKSの守備範囲は多岐にわたります。具体的には、弊社ホームページの「設計実績」をご確認ください。(実績表には守秘義務から詳細内容を出すことが出来ません。抽象的な装置名称程度ですが、ご了解ください)

実績表に無い機械・装置でも可能ですので、とりあえず一度お声をかけてみて下さい。

### ◇ 製作は可能ですか？

基本的には、当社は設計のみですが、内容によってはお受け出来る場合もあります。もしお客様のほうで適当な製作所が見つからない場合は、当社から紹介させていただくことも可能です。

### ◇ 加工・組立の指導、立会などもできますか？

もちろんできます。最初にその旨をご指示下されば、それを含んだ範囲としてお見積いたします。その他に、ユーザーとの打合せや、立会なども可能です。機械設計だけでなく技術開発や、製造上の問題点などのご相談もお受けしています。

### ◇ 電気設計も出来ますか？

当社ではやっていませんが、紹介することは可能です。ご希望ならいっしょにお見積もいたします。お客様自社の電気担当者か、出入りの業者でやられる場合が多いようです。もちろん、モータなどの機器やセンサーなどの選定、運転方案やシーケンスについても機械側からの検討を行いますので、ご安心下さい。

### ◇ 社外設計だと、技術ノウハウの社内蓄積が出来ないのでは？

そのように考えられがちですが、全くの誤解です。自社設計とはいえ、実際に設計するのは結局、担当社員個人です。それを考えると、社外設計も同じと言えます。図面・計算書・資料などは全て、同じように財産として会社に残ります。社外とはいえ、仕事は打合せ・相談しながら進めます。かえて内容がよく見えて、良いものです

担当者不在の時に、必要な図面・書類・資料が、さっと出せるでしょうか？  
社内設計というだけで安心しているのが、実情なのかもしれません

◇ 相当に厳しい納期だが、どうだろう？

とりあえず、今すぐMKSに連絡ください。この不況の中での引合いです。せっかくの機会を無駄にしないように、出来る限りの協力をさせていただきます。急ぎ具合と効率を考え、設計者を増やしてスピードアップを図ることも可能です。先行手配するとか、主要部品を先に出図するとか、色んな方法もあります。

◇ 経験の無い引合いがあるのだが、できるだろうか？

自社の得意分野でない仕事の場合、つい二の足を踏んでしまいます。今の時節、引合いさえあれば、ぜひ挑戦すべきです。チャンスを逃がすのは非常にもったいないことです。自社で経験が無くても、社外設計ならその経験があるかもしれません。

自社の知恵に社外の経験をプラスして、新分野を開拓できるように、がんばってみませんか？もしかしたら、新しい将来の展望が開けるかもしれません。

とりあえず、引き合いの時点で出来るだけ早く、MKSに連絡してみてください。お客様と一緒に考え、工夫し、前進したいと願っています

## 【その他】

◇ 初めての設計委託で、どうしても不安なのだが？

いろんな不安があるかもしれませんが、ご安心下さい。MKSは創業以来長年皆様から信用いただき参りました。どうしても心配な場合は、とりあえずリスクの小さい小規模な設計で私たちの信用と実力をお試しください

◇ 以前、社外設計でうまく行かなかった経験があるのだが？

設計会社も色々です。設計会社の選択の問題かもしれません。個人でアルバイト気分の人や退職後の小遣い稼ぎ程度に考えている方もあります。一方、何百人の大会社でありながら、単なる人材派遣業みたいなのところもあります。残念ですが実情は様々といったところでは。もしちょっとした図面がほしいだけなら、前者のようなのが安上がりかもしれませんし、短期間の出向社員が必要なら、相当高いが後者の会社から派遣してもらうのが手っ取り早いかもしれません

MKSは「細く、永いお付き合い」を希望しています。信頼し、協力し合えるところを御希望なら、ぜひMKSとのお付き合いをご検討お願いいたします。過去の苦い経験を生かすために、前項回答のようにリスクの小さい小規模な設計で、私たちの信用と実力をお試し頂ければと思っております。

◇ 社外設計では機密が洩れるのではないかと？

設計会社にとって、機密保持は最も重大な責務です。これを守れないようでは設計会社失格といえます。

MKSではご希望により「機密保持契約」を取り交わすことが可能です。

◇ 社外設計はたまにしか無いのだが？

全く問題ありません。社外設計のメリットは「必要な時だけ、必要な戦力」ということです。必要とされる時にお客様の戦力となれることに、私たちのやりがいがあると思っています。

◇ 和歌山では遠くて不便？

少々遠くても大丈夫です。実際に、東京及びその近辺までやっています。打合せのポイントさえ押えれば、電話・FAX・メールで相当のことが出来きます。中途半端に近くても同じようです。もちろん必要な時は、ご訪問・打合せをさせていただきますのでご安心ください。

貴社の設計分室

株式会社 前田機械設計

〒640-8301 和歌山市岩橋290

TEL : 073-471-3617

FAX : 073-472-2904

E-Mail : mks@iris.eonet.ne.jp

URL : <https://www.eonet.ne.jp/~mks/>

※ この資料は、お客様からの疑問・質問などから、株式会社前田機械設計でまとめたものです。

(不許複製 文責:前田 治三)